

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成17年5月19日(2005.5.19)

【公開番号】特開2003-228921(P2003-228921A)

【公開日】平成15年8月15日(2003.8.15)

【出願番号】特願2002-24789(P2002-24789)

【国際特許分類第7版】

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 7/007

G 1 1 B 20/10

【F I】

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 20/12 103

G 1 1 B 7/007

G 1 1 B 20/10 301A

【手続補正書】

【提出日】平成16年7月9日(2004.7.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

映像または音声を含むストリーム情報とその管理情報とをデジタル記録する情報記録媒体において、

前記管理情報のうち、所定のデータ量毎に分割された各ストリーム情報の管理に共通に使用される第1の管理情報を記録可能な第1の記録領域と、

前記分割されたストリーム情報に、前記管理情報のうち、前記分割された個々のストリーム情報の管理に使用される第2の管理情報を付加した基準単位の情報を記録可能な第2の記録領域とを有することを特徴とする情報記録媒体。

【請求項2】

前記第2の記録領域は、前記分割されたストリーム情報を記録する領域の先頭に、そのストリーム情報に対応する前記第2の管理情報を記録する領域を有することを特徴とする請求項1記載の情報記録媒体。

【請求項3】

映像または音声を含むストリーム情報とその管理情報を情報記録媒体にデジタル記録する情報記録装置において、

前記ストリーム情報を所定のデータ量単位で分割するとともに、前記管理情報を、前記分割された各ストリーム情報の管理に共通に使用される第1の管理情報と、前記分割された個々のストリーム情報の管理に使用される第2の管理情報とに分割し、

前記第1の管理情報を前記情報記録媒体に記録する第1の記録手段と、

前記分割されたストリーム情報を、それに対応する前記第2の管理情報を付加した基準情報単位として前記情報記録媒体に記録する第2の記録手段とを具備してなることを特徴とする情報記録装置。

【請求項4】

前記第2の記録手段は、前記基準情報単位の先頭に前記第2の管理情報を配置して、前記情報記録媒体に記録させることを特徴とする請求項3記載の情報記録装置。

【請求項 5】

前記第2の管理情報は、前記基準情報単位内に含まれるデータパケット数、ストリーム情報の識別のための情報、開始時間、終了時間、映像あるいは音声のフレーム情報のいずれかを含むことを特徴とする請求項3記載の情報記録装置。

【請求項 6】

前記基準情報単位の開始時間または終了時間は、前記第1の管理情報に含まれる開始時間または終了時間に対する差分情報として記録されることを特徴とする請求項5記載の情報記録装置。

【請求項 7】

前記ストリーム情報の識別のための情報は、該ストリーム情報中に含まれる識別情報の有無を示す情報、または、該当するデータパケットの位置を示す情報であることを特徴とする請求項5記載の情報記録装置。

【請求項 8】

映像または音声を含むストリーム情報を所定のデータ量単位で分割されるとともに、前記ストリーム情報の管理情報が、前記分割された各ストリーム情報の管理に共通に使用される第1の管理情報と、前記分割された個々のストリーム情報の管理に使用される第2の管理情報とに分割され、前記第1の管理情報と、前記分割されたストリーム情報に、それに対応する前記第2の管理情報を附加した基準情報単位とが記録された情報記録媒体から情報を読み出す読み出し手段と、

この読み出し手段から読み出された前記基準情報単位内に含まれる前記第2の管理情報と前記ストリーム情報とを分離する手段を有する制御手段とを具備してなることを特徴とする情報再生装置。

【請求項 9】

前記制御手段は、前記基準情報単位内に含まれる前記第2の管理情報を保持する保持手段を備えることを特徴とする請求項8記載の情報再生装置。

【請求項 10】

前記制御手段は、前記第1の管理情報と前記第2の管理情報との組み合わせで、所定の前記ストリーム情報にアクセスする手段を備えることを特徴とする請求項8記載の情報再生装置。